

2 - 1 - 4 メンバー国研究員の受入れと活動状況

アジア防災センターは、第1回専門家会議等におけるメンバー国との合意に基づき、メンバー国研究員の受入れを行ってきた。現在までに11名の受入れをしており、メンバー国の防災対策強化に貢献していると考えている。これまでの研究員受入れ状況につき以下に説明する。

(1) 韓国

- シム・キー・オウ研究員
- 派遣時の役職：韓国行政自治部・国立防災研究所研究官（干ばつ担当）
- 期間：1999年8月～10月
- 日本の干ばつ対策につき調査実施。韓国の干ばつ対策の紹介のほか、近年にベトナム、パプアニューギニアなどで発生した干ばつ災害につき調査報告した。

(2) ベトナム

- ゴ・バン・シン研究員
- 派遣時の役職：ベトナム農業省堤洪水管理局災害管理センター・エンジニア
- 期間：1999年12月～2000年3月
- ベトナムの防災法制度及び洪水災害に関する情報提供のほか、日本の洪水対策につき調査及び関係機関訪問実施。水災害に関し京都大学防災研究所宝教授、戸田助教授より指導を受けた。

(3) ネパール

- レクナス・ポカレル研究員
- 派遣時の役職：ネパール内務省災害救援部スタッフ
- 期間：2000年1月～5月
- ネパールの防災法制度及び災害情報提供のほか、日本の土砂災害対策につき調査及び関係機関訪問実施。京都大学防災研究所中川助教授より指導を受けた。
- ヒマラヤのチョロルパ氷河湖決壊洪水対策に関し報告したほか、名古屋大学大気水圏科学研究所上田教授（雪氷圏変動）より指導を受けた。

(4) スリランカ

- ニマル・ヘティアラチ研究員
- 派遣時の役職：スリランカ社会福祉省社会福祉部次長（災害救援対策担当）
- 期間：2000年4月～10月
- スリランカ国家災害対策基本法案や自然災害の状況につき報告した。また「持続可能な開発」と防災の関係に強い関心があり、名古屋の国連地域開発センター及びアジア防災センターにおいて研究員と意見交換を行った。

(5) バングラデシュ

- バブル・アクタル研究員
- 派遣時の役職：バングラデシュ財務省所管パリ・カルマ・サハヤク基金総務担当次長
- 期間：2000年5月～11月
- バングラデシュ防災制度及び災害情報提供のほか、同国の地域における女性小規模事業支援融資の防災における意義を報告した。また同国は有数の洪水被災国のため、建設省（現国土交通省）や河川情報センターにおいて日本の洪水対策及び河川管理について概要を学んだ。

(6) スリランカ

- チュラナンダ・ペレーラ研究員
- 派遣時の役職：スリランカ社会福祉省・国家災害管理センター次長
- 期間：2000年11月～2001年4月
- スリランカの自然災害情報をはじめ、防災法制度、国家災害管理センター等の組織につき、報告。また同国に必要な防災教育訓練マニュアルも作成。

(7) アルメニア

- リプシマ・バルダニヤン研究員
- 派遣時の役職：アルメニア国家地震防災研究所（NSSP）・所長秘書
- 期間：2001年3月～6月
- アルメニアのスピタク地震をはじめとする自然災害のほか、NSSPなど防災組織につき報告した。また日本の防災事情調査のため内閣府、兵庫県及び静岡県など防災関係機関を訪問した。

(8) パプアニューギニア

- フィロメナ・ミリア研究員
- 派遣時の役職：パプアニューギニア国家災害管理局（NDMO）・教育研修担当官
- 期間：2001年6月～12月
- パプアニューギニアのアイタペ津波やラバウル火山噴火をはじめとする最近の自然災害のほか、NDMOなどの防災組織につき報告した。日本の津波防災対策を調査のため三陸地方などを訪問した。また、同国の防災研修マニュアルも作成した。

(9) カンボジア

- ソー・バン・ヒーン研究員
- 派遣時の役職：カンボジア国家災害管理委員会（NCDM）・事務局長秘書官
- 期間：2001年6月～12月
- カンボジアの洪水災害とその対策及びNCDMにつき報告した。日本の洪水対策

調査のため兵庫県神谷ダムや木曾三川流域を訪問した。また、日本の防災対策調査のため内閣府、NHK、日本赤十字社などを訪問した。

(10) バングラデシュ

- モハメッド・アティクザマン 研究員
- 派遣時の役職：バングラデシュ地域行政トレーニングセンター (B P A T C) ・副
所長
- 期間：2002年1月～7月
- バングラデシュのサイクロンや洪水災害など自然災害の現状及びB P A T Cのト
レーニングについて報告した。また、ADRCがJICAと協力して実施するJ I
C A防災行政管理者セミナーに参加し、日本の防災事情を包括的に調査する。

(11) アルメニア

- ティグラン・サイヤン 研究員
- 派遣時の役職：アルメニア国家地震防災研究所 (N S S P) 南部地区作業部会・
部会長
- 期間：2002年2月～8月
- アルメニアのスピタク地震後の耐震建築についてなどの震災対策や、N S S Pの
活動につき報告した。また日本の震災対策調査のため兵庫県のフェニックスプラザ、
震動実験施設など防災関係機関を訪問する。
- ADRC Highlights のロシア語版を2002.3より創刊した。